

神輿をまわして大人の仲間入り  
～忠海祇園祭～



7月18日、忠海町で忠海祇園祭が行われました。祇園祭は広島県無形民俗文化財に指定されており、その年に20歳になる若衆が主役となり、法被姿で豪快に神輿をまわしますが、昨年が開催中止のため、20・21歳の若衆が神輿をまわしました。

今年はコロナの影響により規模を縮小して開催されましたが、何度も何度も神輿をまわし続け、雨にも負けない熱いお祭りになりました。

私たちのプレゼンがバスツアーに  
～賀茂川中 共同企画ツアーへ招待～



7月12日、賀茂川中学校・広島空港・HISの共同企画「来てみんな祭(さい)！フライト気分でGOGO！」に賀茂川中学校の生徒が招待されました。これは、広報2月号に掲載したプロポーザル大会で、最優秀賞に選ばれた賀茂川中学校の提案を基に企画された、日帰りバスツアーです。

普段は入れない滑走路からの飛行機見学や機内食の試食など、貴重な体験となりました。

山を愛し 町を愛し 人を愛す  
～黒滝山を愛する会 顕彰碑建立～



黒滝山さくら堂付近にて、黒滝山を愛する会により、顕彰碑が建立されました。

黒滝山を愛する会は、昭和62年11月の結成以来、ボランティア団体として30年以上黒滝山の登山道や各施設などの環境整備を行っています。

会の結成に尽力された、廿日出多真夫さん、細田勲次さん、田窪定雄さんの功績を称え顕彰碑が建立されました。

人形(ひとがた)を焼き上げ無病息災を祈願  
～礪宮八幡神社 夏越祭～



6月30日、礪宮八幡神社で夏越祭(なごしさい)が行われました。

夏越祭は無病息災、延命長寿の願いを込めてお祈りするお祭りで、名前などを書いた人形で体をなで、息を吹きかけることで悪運を人形に移し、その人形を焼き上げて、祓い清めます。

参道に設置された大きな「茅の輪」も、八の字に潜ることで穢れが祓い清められます。

ティータム

7月は日本各地で大雨による被害がありましたが、本市においても7月7日からの大雨により大きな被害が発生しました。被害にあわれた方へ心よりお見舞い申し上げますとともに、私も災害ボランティアや被災事業者・農業者の商品を「買って応援」など頑張りますので、みなさんご協力お願いします。(や)

※「人のうごき」は、「れんらく板」に掲載しています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8790 (住所不要) 竹原市企画政策課秘書企画係「市長への私の提案」係 FAX 22-0998  
※市ホームページ「市長の部屋」内「市長へのメール」からでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課秘書企画係 ☎ (0846)22-0942 FAX(0846)22-0998  
竹原市ホームページ <https://www.city.takehara.lg.jp/>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)